

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	niconico福津		公表日		2026年4月2日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		学習室、広々としたプレイルーム、静養室と児童にあわせて適切な支援ができる環境を整えています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		社員8名にパート3名と余裕を持った人員配置を行なっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		学習室とプレイルーム、静養室とそれぞれ利用できる状態です。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			保護者向け評価を毎年実施し、いただいたご意見については職員間で共有の上、業務改善につなげています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的な会議や日々のコミュニケーション、管理者面談を通じて職員の意見を把握し、内容を共有の上、業務改善につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		第三者評価の導入を検討してまいります
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		外部研修の受講機会を確保するとともに、法人内での研修や情報共有の機会を設けており、受講内容の共有等を通じて職員全体のスキル向上につなげています。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ホームページで公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		日々の行動観察等のインフォーマルなアセスメントに加え、必要に応じて標準化されたツールも活用しながら、児童の適応行動の状況を確認し、支援に反映しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		活動会議を毎月実施。各自が活動にどのような意図があるかをしっかり考えて望んでいる	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		週ごとにプログラムを変更しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎朝朝礼を実施し、その日の支援内容や役割分担について確認するとともに、児童の状況を共有した上で、職員間で連携を図りながら支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		モニタリングで日々関わっている支援員より児童の様子をしっかりと共有できている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		余暇時間や活動の中で選択の機会を設けるなど、こどもが自己選択できるよう支援を行い、自己決定する力の育成につなげている。	
	関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		児発管を中心に対応しておりますが、児童の状況をより理解している職員がいる場合には当該職員が参加したり。職員間で事前に情報共有を行い、共通理解のもと対応しています。
27		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
28		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
29		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		児発や保訪を自社内で利用していた児童については、支援内容等の情報を把握した上で相互理解に努めています。また、必要に応じて外部関係機関との情報共有にも努めています。	
30		学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>			現在は小中学生の利用が多く、該当するケースがないため実績はありませんが、今後は必要に応じて関係機関へ支援内容等の情報提供を行い、円滑な移行につなげてまいります。
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			現在は十分に実施できておりませんが、今後は必要に応じて児童発達支援センターとの連携を図り、助言や研修の機会を活用していきます。
32		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			現在は実施しておりませんが、児童の状況や安全面に配慮しながら、今後は地域との関わりを持つ機会の創出について検討してまいります。
33		（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>				

	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		<input type="radio"/>		必要に応じて保護者への助言や情報提供は行っていますが、今後は保護者のニーズを踏まえ、研修機会等の提供について検討してまいります。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		<input type="radio"/>		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		<input type="radio"/>		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		<input type="radio"/>		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。		<input type="radio"/>	年に2回保護者面談を実施しています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		現在は実施しておりませんが、今後は保護者のニーズを把握しながら、保護者同士やきょうだい同士の交流機会の創出について検討してまいります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		<input type="radio"/>		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		<input type="radio"/>	SNSで活動や外出レクの様子を発信しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		<input type="radio"/>		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		<input type="radio"/>	児童の特性や状況に応じて、分かりやすい伝え方を心がけるとともに、保護者へは写真や文面を活用した情報共有を行うなど、意思の疎通や情報伝達に配慮しています。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		今年度は実施できなかったため、次年度実施できるように検討してまいります	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		<input type="radio"/>		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		<input type="radio"/>		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。		<input type="radio"/>		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		<input type="radio"/>		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		<input type="radio"/>		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		<input type="radio"/>		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		<input type="radio"/>	ヒヤリハットについては職員間で共有するとともに、再発防止に向けた方策を検討し、支援に反映しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		<input type="radio"/>	虐待防止に関する研修機会を確保するとともに、職員間での周知・共有を行い、適切な対応に努めています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		<input type="radio"/>			